

## ■ 瞽女さんとは

瞽女さんとは江戸時代まで存在していた現代で言えばツアーミュージシャン。

テレビもラジオもインターネットもない時代、村から村へ女性の三人一組で旅をしながら、歌を届けていた音楽家です。各地の農村の有力者が瞽女宿（現代で言えば芸能事務所）と連絡をとりあいスケジュール調整をして、演奏旅行の旅の日程が決められます。農村で農作業に明け暮れる農民たちは瞽女さんたちが村に来て演奏会がある日を心待ちにしていたそうです。

江戸時代までは日本の各地に存在していた瞽女さんですが、明治時代になると廃止の方向に向かいます。理由は瞽女さんたちが視覚不自由者であったからです。江戸時代までは視覚不自由者でありながらも芸の道を極めることで、自立して生活することが可能な社会的な相互扶助システムとして機能していましたが、明治政府の方針で廃止になり今ではその存在を知る人はごく限られた人のみとなりました。

しかし、瞽女さんの存在を証明する遺跡は各地に残っ



沼津宿瞽女さんと沼津垣が描かれた歌川広重の浮世絵

まちむら発見②

# 忘れさられた沼津宿 「瞽女文化」の啓蒙と広報

静岡県沼津市 瞽女町音楽研究会

ています。その一つが伊豆半島の北西にある戸田村（現在・沼津市）にある瞽女観音です。戸田村に演奏にきていた瞽女さんたちはある雪の日、戸田峠を越える最中に遭難してしまいます。その亡骸は春になって見つかりますが、村人たちが瞽女さんたちを弔い三体の観音像を設置しました。

## ■ 映画・瞽女さんの唄が聞こえる

2014年（平成26年）にそのことを知った私は、瞽女さんのことを調べていくうちに、映画「瞽女さんの唄が聞こえる」の伊東喜雄監督に出会います。伊東監督が



瞽女ライブサンシャイン



写真上) テーマソング YouTube 動画  
写真右) CD 瞽女ライブサンシャインのジャケット

ら『瞽女うた』（岩波新書）の著者であり、瞽女研究者であるジェラルド・グロマー氏を紹介され、沼津市に瞽女さんたちが住んでいた瞽女宿が存在し、真楽寺というお寺には過去帳まで存在し、東海道五十三次沼津宿歌川広重の浮世絵には三味線を担いだ三人の瞽女さんの姿も見られ、沼津は音楽の街として賑わっていたことが推察できるようにまりました。

### ■瞽女さんが存在した記憶を残すために

明治が過ぎ、大正、昭和、平成、令和と時代が過ぎ瞽女さんが沼津に存在し音楽で賑わっていたという面影がなくなってしまうと今、少しでも瞽女さんが存在した記憶を掘り起こし沼津が音楽の街であったことを知らせたいと思い、映画の上映会を企画したり、2014年から2020年にかけては現代の瞽女さんとも言えるツアーミュージシャンのライブを市内のライブハウスや飲食店にて企画したりしました。しかしながら、コロナ禍の影響で何本かの中止を余儀なくされてしまいました。その間私たちは、瞽女さんが沼津に存在していたことを知っていただくために研究会のテーマソングの作詞・作曲・制作をしてCDとして発表し、YouTube動画としても配信しました。2021年にはコロナ禍がおさまりつつあり、ライブ企画の回数は以前より減りましたが、年に2回ライブを開催できました。今後の研究テーマは広重の浮世絵に瞽女さんと共に描かれていた沼津の風土にあった独特の編み方をした竹垣である沼津垣の研究とその景観を残す活動も始め、瞽女さんと共に沼津垣も新たな歴史文化の観光資源として注目されることを願い活動をしています。



平作地蔵尊に設置した沼津垣

### ■瞽女町音楽研究会として活動する前の活動履歴

- 2014年（平成26年）戸田の瞽女観音を知る
- 2014年（平成26年）5月 沼津と中目黒で映画「瞽女さんの唄が聞こえる」上映会を主催
- 2014年（平成26年）8月 戸田中学校体育館と沼津市民文化センター小ホールで音まつり、ワイワイステイルバンドとノグチサトシのライブを主催
- 2016年（平成28年）2月 雨ふらしカルテットのライブを主催
- 2016年（平成28年）6月 レイヤマダのライブを主催
- 2016年（平成28年）12月 雨ふらしカルテットのライブを主催
- 2017年（平成29年）9月 舞台「クロス／橋耕育へダ日記」をプロデュース
- 2019年（平成31年）4月より、沼津市民間支援まちづくりファンド事業として認定され、瞽女町音楽研究会として活動開始。南伊豆子浦音まつり、浜田ケンジ、かずま、間間拓、ギターパンダ、高田エージのライブを企画する。
- 2020年（令和2年）6月 コロナ禍の影響でライブ開催が叶わなかったため、瞽女町音楽研究会のテーマソング瞽女ライブサンシャインを作詞作曲しCDを制作。YouTube動画としても発表する。
- 2022年（令和4年）4月 歌舞伎の演目「沼津」で有名な舞台である平作地蔵尊に景観文化保存の一助として沼津垣を設置する。

（瞽女町音楽研究会代表 世古真一）